

## 2012年度 教育環境分科会 第1回会合 アンケート集計結果

- メインテーマ：「学生をICTでどう支援していくか  
ーライフログを活用した  
日常的な学生支援ー」
- メイン会場： 富士通本社 6階 プレゼンルーム
- 開催日： 2012年 9月 3日(月)

	参加者	回収	回収率
会員	26	19	73.1%
会員外	15	13	86.7%
賛助会員	27	12	44.4%
合計	68	44	64.7%

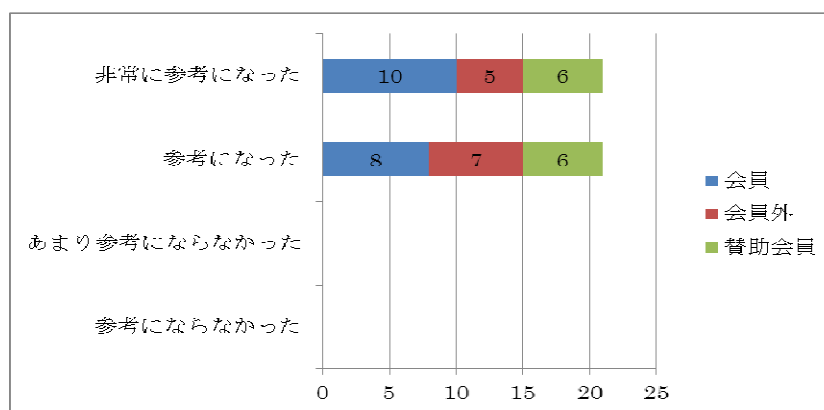
### 1. 今後取り上げて欲しいテーマ

- eラーニングを通じた学生支援
- 学生が主体的に学ぶためには？
- MOOCs & Bigdata
- 教育環境の国際ベンチマーキング
- 教員と授業改善と学生支援の取り組み などについての事例
- 大学のパフォーマンス評価に関すること
- 卒業生から状況から見た大学教育でのICT導入効果
- eポートフォリオの具体的事例、組織的な取り組み
- 大学のグローバル化の価値

### 2. 総合評価

# 資料内の平均値は、5段階評価(5が満点)で表しています。

平均値：4.50（会員：4.56、会員外：4.42、賛助会員：4.50）



総合評価

- 全体を通して、少々短時間かと思います。
- とても参考になる話が多く、有意義な時間をすごせました。
- 如何にICTを教育活動に活用するか非常に良い内容でした。

### 4. 企画・運営について

- 今回初めて分科会に参加させていただきました。他大学の事例を分かりやすく解説していただき、非常に参考になりました。
- 教育工学を専攻している学生の自分でも有意義な時間を過ごすことができた。今回初ワールド・カフェでも様々な意見が出て、今後の研究活動に活かせると思う
- ワールド・カフェで、良いコミュニケーションができたと思います。
- やはり半日では短いでしょ。全日(3/4日)で。
- 初めての体験で大変勉強になりました。自分の教育活動にも活かしたいと考えています。
- 非常に充実した企画となりました。かつ、理解度もさらに深まりました。
- 営業で参加しましたが、発表、ワールド・カフェと楽しく、また勉強になりました。
- 多少時間不足。ワールド・カフェは今後も継続を
- ワールド・カフェ面白いですね。(マインドマップ形式にとらわれないで意見をまとめる)

以上